

府中小学校・北小学校 統合再編に係る説明会 要旨

日時 令和3年7月27日（火） 午後7時から午後7時45分

場所 府中地区公民館 2階大会議室

執行部 児島教育長，豊崎部長，吉澤次長，朝賀参事，小沼教育総務課長，
須加野指導室長，小河原副参事，雨貝課長補佐，佐藤

出席者 12名

次第

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 職員紹介
4. 統合再編計画に係る説明
資料
 - ・石岡市立小中学校統合再編計画
 - ・小中学校年度別将来推計（別紙）
5. 質疑応答
6. その他
7. 閉会

次第に沿って、4. 統合再編計画に係る説明まで行う

(参加者)

統合に向けて、このまま計画は進んでいくのか？

(事務局)

統合再編計画では令和6年の4月に統合と示しております。今後地区住民の方向けの説明会を経て、両校のPTAや地区の区長、学校長などで組織する統合検討委員会の中で最終的に統合の時期、場所などについて決定していただきたいと考えます。

(事務局)

7月2日におこなわれた北小学校の説明会では、大きな集団の中に入っていく不安、スクールバスの料金負担の懸念などについて意見が挙がりました。

(参加者)

現在路線バスを利用して府中小へ通学している児童もいる。スクールバスを整備するのであれば、そういった児童も一緒に乗れるのか？

(事務局)

似たようなお声は、他でもいただいております。これから時間をいただきながら、慎重に検討していければと思っております。

(事務局)

ジャージなどについても、新しい物をつくるのか、補助が出るのかなども含めて統合検討委員会及び専門部会で決めていくこととなってまいります。

(教育部長)

基本的な考え方として、場所は府中小の位置と示しておりますが、新しい学校をつくるといった考えであります。学校名も統合検討委員会で決定していきます。通常であれば統合まで3、4年掛かるといわれておりますが、これまでの学校同士のつながりや両校の人数規模も踏まえ、スムーズに協議が進めば統合時期を早めたりといったことも可能なのかなと個人的には感じています。

統合していくうえで児童の交流や、廃校となる学校の跡地活用や地域の方への配慮なども必要になってまいります。計画としては、令和6年の4月を目指していますが、統合の枠組みによっては課題もそれぞれ異なりますので、統合時期が早まったり遅れたりといったこともあり得るのかなと思っております。

(教育長)

本日お越しいただいた皆さまから貴重なご意見をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。新しい学校づくりへの議論には一定の期間を要することとなります。今後も継続的な議論を積み重ねていながら、学校、保護者、地域、行政の合意形成を図り、関係をより強固にしていくことが、今後のより良い学校づくりにおいて大きな力になると思います。

今後、学校文化の異なる2つの学校が一緒になっていくことと思われます。魅力ある学校づくりについて、また学校再編において生じる課題への対応について話し合いを深めていければと思います。子どもたちが学校に来て楽しい、いきいきしている。そんな学校づくりになるのが一番良いのかなと思います。